

家事事件・少年事件の最新動向を追う
唯一の判例雑誌

第50号

家庭の 法と裁判

2024年
6月刊行

2024年6月刊 B5判 216頁 定価1,980円(本体1,800円) 978-4-8178-4960-1 商品番号:31009 略号:家判

巻頭言 第50号の刊行に寄せて 馬渡直史(最高裁判所事務総局家庭局長)

記念特集

第一線で活躍する研究者・実務家が、家庭と子どもが置かれている現在の問題を分析し、その未来への展望を示す

家庭と子どもの現状と未来

ポスト「20世紀体制」の家族とは
—「親の責務」の明記から考える

落合恵美子(京都産業大学教授・京都大学名誉教授)

子どもの権利主体性と現代家族の多様化

柵村政行(早稲田大学名誉教授)

子どもの権利の将来

木内道祥(弁護士・元最高裁判所判事)

家庭裁判所から見る

現代の家庭と子どもの現状と未来

村田斉志(東京家庭裁判所長)

少年法の現状と未来

廣瀬健二(早稲田大学社会安全政策研究所招聘研究員)

現代社会における矯正教育の在り方と
地域社会での更生保護

木村敦(公益財団法人矯正協会矯正研究室長・元多摩少年院長)

今福章二(中央大学法科大学院客員教授・元法務省保護局長)

子ども福祉の現状・在り方と法律実務家
としての関与—児童福祉法を中心として

岩佐嘉彦(弁護士)



解説

「持続可能な保護司制度の確立に向けた検討会」中間取りまとめの概要

中島祐司(法務省保護局更生保護振興課企画調整官)

連載

- ◆ 少年実務 THE BASICS AND BEYOND(第12回)
- ◆ 更生保護の現場から(第27回)
- ◆ 子どもの手続代理人のケース研究(第4回)
- ◆ 民事信託と後見制度を併用する場合の諸問題(第7回・完)
- ◆ 大相統時代と登記実務(第6回)

◆ TOPIC 戸籍に氏名の振り仮名が記載されるようになります!
法務省民事局民事第一課

◆ 家庭裁判所事件の概況(2・完)—少年事件—

その他、実務をフォローする
裁判例・連載記事が充実!

 日本加除出版

営業部

TEL:03-3953-5642
FAX:03-3953-2061

営業時間:月~金(祝日除く)9:00-17:00

X(旧Twitter) @nihonkajo
www.kajo.co.jp



日本加除出版HP

〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号